

株主通信

第87期(2018年3月期)中間
(2017年4月1日～2017年9月30日)



Amazing T!tanium

2017年5月に完工したサウジアラビア王国スポンジチタン製造工場
(同国ヤンブー)

チタンで、世界に驚きと感動を。

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より、格段のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社第87期第2四半期（平成29年4月1日から平成29年9月30日まで）が終了しましたので、概況をご報告申し上げます。

当第2四半期（平成29年4月～9月）の事業環境につきましては、金属チタン事業は主な最終需要である航空機の生産が堅調であったほか、一般工業用では昨年のような大型海水淡水化プロジェクトがなかったものの電力向け等の需要があり、総じて安定的に推移しました。機能化学品事業は、需要が堅調に推移し、各製品の販売量は総じて増加いたしました。

以上の環境のもと、当第2四半期の業績につきましては、売上高は前年同期比15.1%増の178億8百万円となり、営業利益は前年同期比81.4%増の19億28百万円となりました。また、経常利益は前年同期比40.6%増の18億70百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比44.4%増の13億12百万円となりました。

配当につきましては、中間配当は見送り、期末配当を1株当たり7円とする予定です。

当社は平成28年度より、「質の追求により経営基盤を強化、確立する」ことを基本テーマとする中長期経営戦略に基づき、「TOHOブランドの確立」に向けた諸施策を展開しております。

また、本年5月に策定した中期経営計画（2017－2019年度）に基づき、さらなる経営基盤の強化、確立のために、新たな技術（IoT、AI等）も活用した効率化・コスト低減を追求するとともに、中長期的な成長に向けた取組みを推進しております。

当社及び当社グループの企業価値向上に向け、全力を尽くしてまいりますので、何卒、皆様の変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成29年12月



東邦チタニウム株式会社
代表取締役社長 西山佳宏

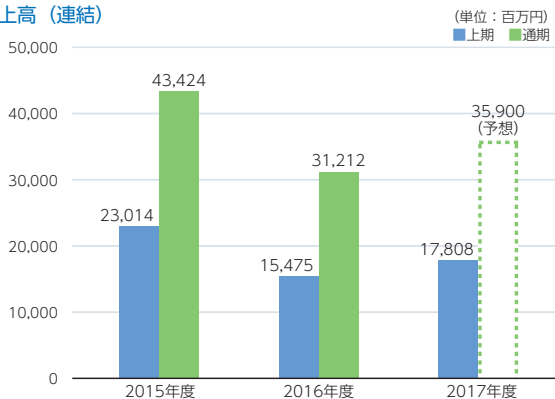
財務ハイライト

(単位：百万円)

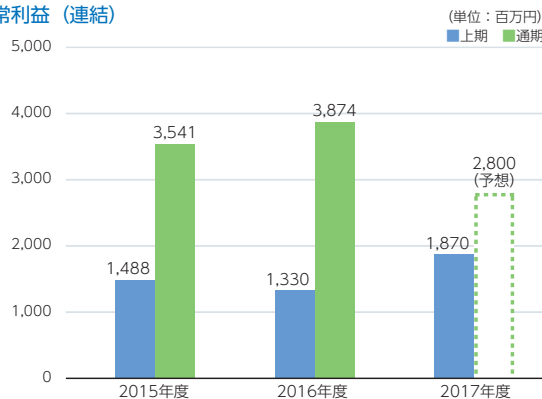
	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
2017年度第2四半期実績	17,808	1,928	1,870	1,312
2017年度通期業績予想	35,900	3,000	2,800	2,600

※2017年度通期業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づくものであり、実際の業績は、今後様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

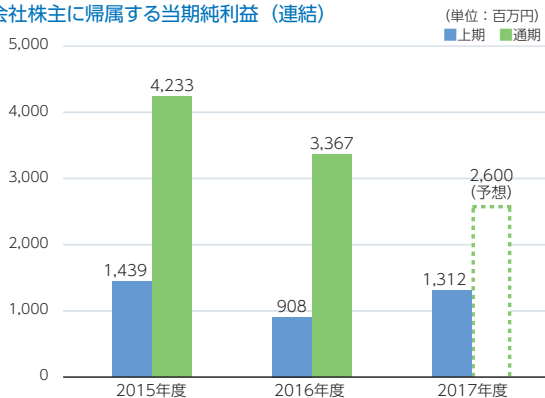
売上高（連結）



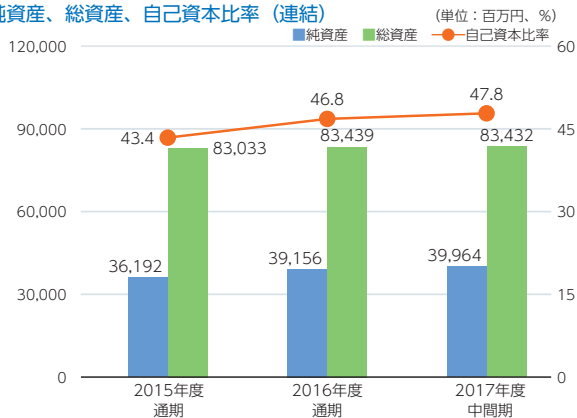
経常利益（連結）

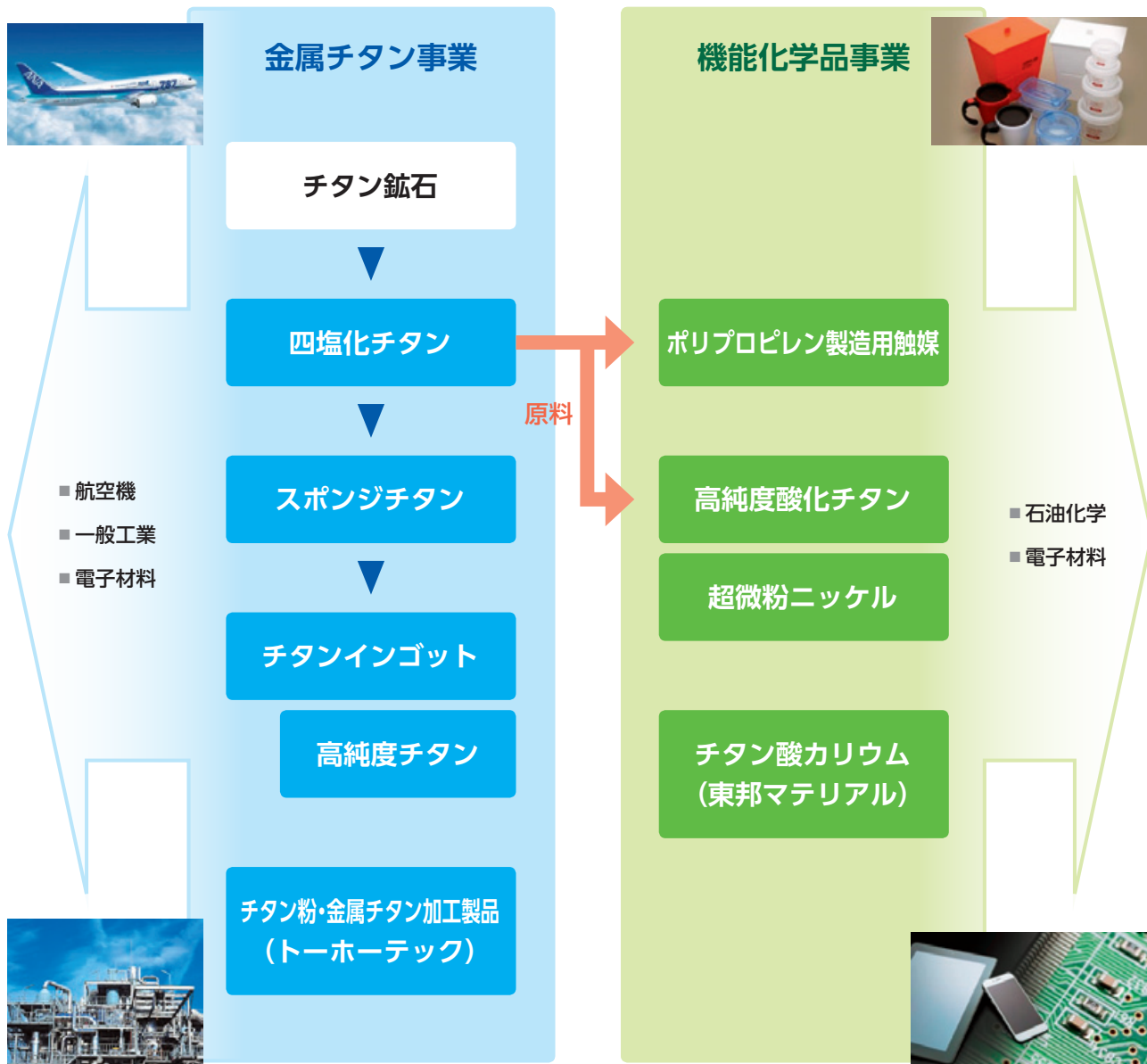


親会社株主に帰属する当期純利益（連結）



純資産、総資産、自己資本比率（連結）



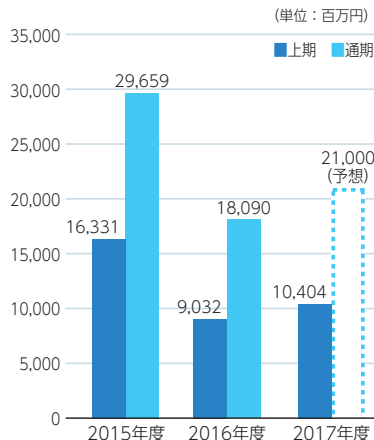


金属チタン事業

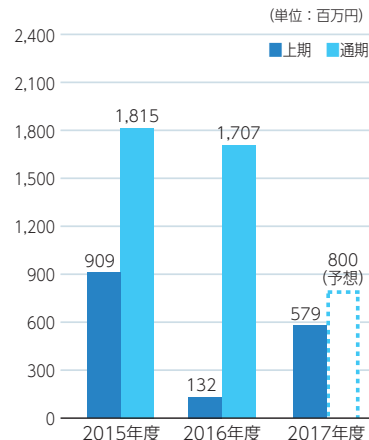
主用途である航空機向け需要が着実に増加し、一般工業向けも堅調に推移したことから、当期売り上げは前年同期比増加しました。

将来の需要拡大を見据えた、サウジアラビア王国でのスポンジチタン工場での商業生産開始を2018年年央に予定しており、引き続き同国企業との合併事業を進めてまいります。

売上高 **104億4**百万円



営業利益 **5億79**百万円

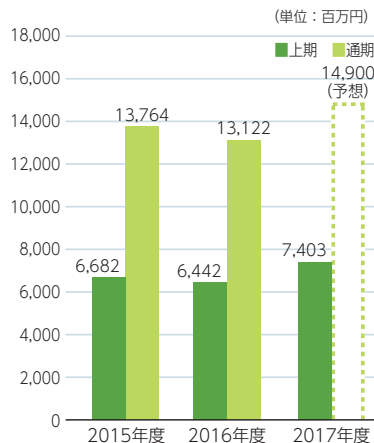


機能化学品事業

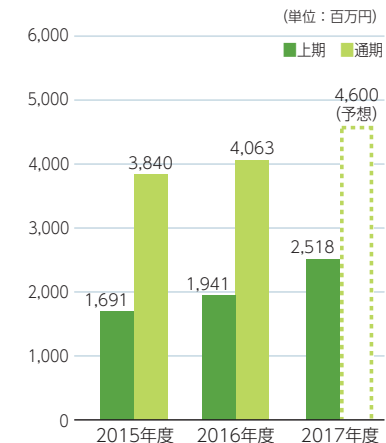
主製品である触媒、超微粉ニッケルとも需要は堅調に推移しました。市場環境は、価格競争、顧客ニーズに対応した差別化製品の開発競争等、厳しい状況にあります。

超微粉ニッケルについては、当社若松工場（福岡県北九州市）敷地内の新工場における今年度中の本格的な商業生産開始に向け、準備を進めております。

売上高 **74億3**百万円



営業利益 **25億18**百万円



- ※ 1 営業利益は全社費用控除前のものです。(2017年度の全社費用は、上期1,169百万円、通期予想2,400百万円であります。)
- 2 2017年度通期業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づくものであり、実際の業績は、今後様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

中期経営計画（2017-2019年度）スタート

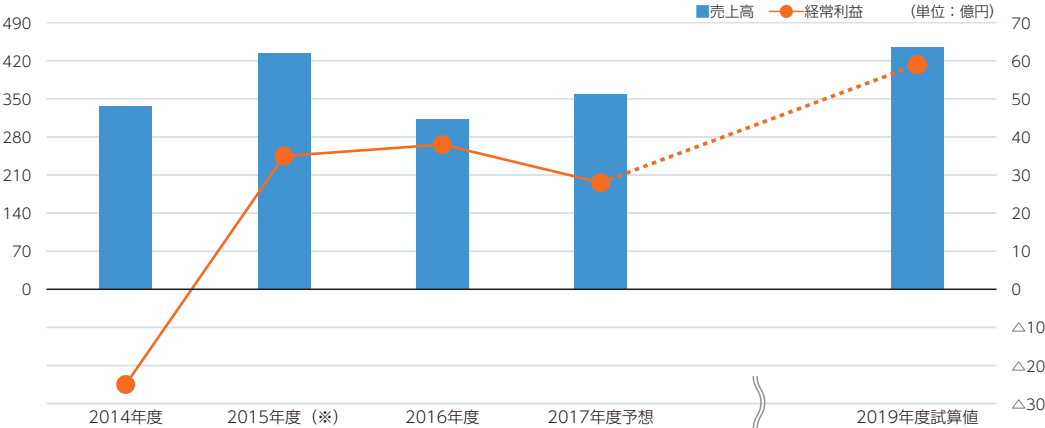
新たに数値目標を設定した中長期経営戦略に基づき、本年度から中期経営計画を開始し、経営基盤強化及び中長期的な成長に向けた取り組みを進めております。

中長期経営戦略		2017年度予想	2019年度試算値
数値目標	自己資本利益率（ROE）10%以上を安定的に継続できる体制	6.5%	10.5%

取組み	収益基盤	売上高経常利益率（ROS）：10%以上	7.8%	13.3%
	成長基盤	売上高成長率：年平均10%以上	15.1% (対16年度)	12.6% (対16年度)
	財務基盤	D／Eレシオ：1.0倍未満を目安	0.94	0.50
	人材基盤	開発・体制強化要員増強、変革推進リーダーの育成、現場力の向上、働き方改革等		

2017年度予想の数値は、2017年10月27日発表の通期連結業績予想の修正に基づく

- 【主な前提条件】・中計期間3年間の為替レート110円／ドル
・サブプロジェクト収支の影響は、今後精査予定であるため試算から除外



※2015年度は、海外連結子会社2社の業績について仮決算方式への変更に伴い15ヶ月間を連結

四半期連結財務諸表（要旨）

（単位：百万円）

四半期連結貸借対照表（要約）

科目	当第2四半期	前期
	2017年9月30日	2017年3月31日
〈資産の部〉		
流動資産	34,216	33,100
固定資産	49,215	50,339
有形固定資産	43,045	44,134
無形固定資産	245	287
投資その他の資産	5,925	5,917
資産合計	83,432	83,439
〈負債の部〉		
流動負債	24,376	24,769
固定負債	19,091	19,513
負債合計	43,467	44,282
〈純資産の部〉		
株主資本	39,688	38,874
その他の包括利益累計額	153	160
非支配株主持分	122	122
純資産合計	39,964	39,156
負債純資産合計	83,432	83,439

（注）記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しています。

四半期連結損益計算書（要約）

科目	当第2四半期	前第2四半期
	2017年4月1日～ 2017年9月30日	2016年4月1日～ 2016年9月30日
売上高	17,808	15,475
売上原価	13,173	11,941
売上総利益	4,634	3,534
販売費及び一般管理費	2,706	2,471
営業利益	1,928	1,062
営業外収益	76	515
営業外費用	134	248
経常利益	1,870	1,330
特別利益	—	0
特別損失	1	12
税金等調整前四半期純利益	1,869	1,317
法人税、住民税及び事業税	201	156
法人税等調整額	354	248
法人税等合計	555	405
四半期純利益	1,313	912
非支配株主に帰属する四半期純利益	1	3
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,312	908

四半期連結キャッシュ・フロー計算書（要約）

科目	当第2四半期	前第2四半期
	2017年4月1日～ 2017年9月30日	2016年4月1日～ 2016年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,397	2,889
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,275	△376
財務活動によるキャッシュ・フロー	△936	△2,146
現金及び現金同等物に係る換算差額	14	△63
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	198	302
現金及び現金同等物の期首残高	1,620	1,226
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,819	1,528



経営理念

東邦チタニウムグループは
チタンと関連技術の限りない可能性を追求し
優れた製品とサービスを提供し続けることで
持続可能な社会の発展に貢献します

行動基本方針

私たちは、経営理念を実現するため次の3つの基本方針に基づき行動します。

1. 安全とコンプライアンスを最優先し、健全で公正な企業活動を行います。
2. 変革と創造を実践し、従業員と企業の持続的成長を果たします。
3. 顧客、地域社会、株主をはじめとする全てのステークホルダーと対話を進め、信頼・共生関係を築きます。

環境・品質方針

環境負荷の低減と高い品質を共に求めて
持続的な技術革新を進め
地域、地球に優しい環境づくりに努めるとともに
サプライチェーンの期待に応える
製品とサービスを安定的に提供します
◆ 環境・品質方針を実現するため
環境・品質マネジメントシステムを
事業プロセスの一部として維持し継続的に改善します

会社概要 (2017年9月30日現在)

□ 社名	東邦チタニウム株式会社
□ 本社所在地	神奈川県茅ヶ崎市茅ヶ崎三丁目3番5号
□ 生産拠点	茅ヶ崎工場、若松工場、八幡工場、 日立工場、黒部工場、 岐阜工場（東邦マテリアル株式会社）
□ 資本金	119億63百万円
□ 従業員数（連結）	903名
□ 主要な子会社	トーホーテック株式会社 東邦マテリアル株式会社 Toho Titanium America Co., Ltd. Toho Titanium Europe Co., Ltd.

株主メモ

□ 事業年度	4月1日から3月31日まで
□ 定時株主総会	6月
□ 基準日	定時株主総会権利行使株主 3月31日 期末配当金受領株主確定 3月31日 中間配当金受領株主確定 9月30日
□ 単元株式数	100株
□ 公告の方法	電子公告
□ 上場証券取引所	東証第一部
□ 株主名簿管理人	三井住友信託銀行株式会社
□ 同連絡先	三井住友信託銀行株式会社証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 フリーダイヤル 0120-782-031

IRカレンダー (2018年1月～6月) (予定)

1月	2月	3月	4月	5月	6月
1月下旬 ◎2018年3月期 第3四半期 決算発表		3月末 ◎期末配当基準日	4月下旬 ◎2018年3月期 決算発表		6月上旬 ◎第87期定時株主総会 招集ご通知発送 6月下旬 ◎第87期定時株主総会 開催